

平成25年度を迎えて

わが国の経済状況は長かったトンネルを抜け、やっと明るい兆しが見えてまいりました。 国の速度感を持った政策により、経済界・企業の現場にも、少しずつ活気が戻ってきた 雰囲気が感じられます。また、三重県におきましても「みえライフイノベーション」と いった、新産業の創出に向けた取り組み施策が具体的に進められようとしております。

こうした状況の下、当センターでは、「気」「活」「輝」と、年度ごとにテーマを掲げ、活動に弾みを持たせて事業を展開してまいりました。こうした事業展開を受け、年々、当センターによる支援を活用していただく企業様が増え、昨年度は100件を超える支援活動となっております。

ものづくりの現場の活気が、鈴鹿市の元気の源です。今年度は、

- 〇役立つ情報発信
- ○積極的な企業間交流

により、「進」をテーマに掲げ、企業の皆様に刺激のある 出会いを提供できるよう取り組んでまいります。

今年度も、より一層企業の皆様と共に活気あるまちづくりに 取り組んでいきたいと考えておりますので、

よろしくお願い申し上げます。 ものづくり産業支援センター



若 社 長 紹 介 中山水熱工業(株) 代表取締役 中山慎司 54才



代表取締役 中山慎司

各種配管工事(ボイラー 給排水 蒸気 エアーな ど)設備工事

 昭和43年津市でスタート。二代目社長としてはや15年、平成9年本社を鈴鹿に移すと同時に従業員の若返りに着手。

ひとりの仕事の範囲を営業、受注、手配、製作、据付、サービスに至る全てを、1人1社完結体制で取り組むユニークな経営手法を実践。

企業と従業員双方の顔が見える個人完結体制は、お客様の信頼と満足度 を高めています。

「土日対応などお客様へのきめ細やかなサービスの徹底」という経営方針の下、弊社の技術でお客様の競争力を向上していただくことを大切に取り組んでいると胸を張る。特に波形解析判断機を開発し設備の高度化に対応し、現場の予防保全に貢献している。

穏やかな話しぶりの中にも、地域と一体となった事業展開とお客様優先の取り組みに、夢と元気をもらったインタビューとなった。

活動事例

中部製罐㈱で防災訓練

〇テーマ 自主防災・減災の取り組み

〇内 容 マニュアルの策定と定着推進・訓練

東日本大震災において、多くの企業が貴重な人材や設備を失ったこと により、事業を中断、縮小せざる得ない事態が起こりました。こうした 非常時の状況に対応できるよう、自主防災・減災、リスク対応を進める 動きが企業の間で始まっています。



水消化器放水訓練

中部製罐(株)では、「災害時対応マニュアル」を策定し、これに沿った形で防災訓練を行いました。 訓練では、地震に伴う火災が発生したという想定の下、従業員が、身を隠す⇒初期消火⇒避難⇒点 呼という一連の流れを体験、確認しました。また、消防署員の指導により、水消火器を使って目標 物に放水する訓練も行いました。従業員からは、「工場内の避難経路を確認できて良かった。これ からも定期的に訓練を行いたい」との声が聞かれました。

◆お知らせ1 平成25年度 リーダー研修受講者募集

「管理と技術」を併せ持つ幅広い人材育成を目的としています。

- ①講義とグループ活動で教わったことを、製造現場の確認から対策立案までを実践体験で身に付けます。
- ②鈴鹿高専様にご協力をいただき、ものづくりにかかわる新技術を講義と実習で学びます。
- ③自社の問題や課題をテーマ化して企画提案書を作成します。

(企画提案書の作成から実施まで、講師がフォロー)

- 1・対象 班長・係長クラス
- 2・と き 5月18日(土)、25日(土)、6月1日(土)、7日(金)、15日(土)、 22日(土)、29日(土)、7月6日(土)、13日(土)の9日間コース
- 3・参加料 無料
- 4・定 員 24人
- 5・申込み 4月1日(月)から5月10日(金)までに、 ものづくり産業支援センター(市役所別館第3)へ



昨年のリーダー研修の様子

◆お知らせ2 補助金・助成金のお知らせ

〇ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金

【対象者】ものづくり中小企業・小規模事業者

【対象経費】原材料費、機械装置費、研究開発費など

【補助金額】補助対象経費の3分の2以内で補助額は1,000万円を上限

【応募方法】平成25年4月15日(月)までに、郵送または宅配便で三重県地域事務局へ

○平成25年度みえ地域コミュニティ応援ファンドものづくり部門助成金

【対象者】県内に主たる事務所または事業所を有する事業者

【対象経費】原材料費、 備品導入費、広告宣伝費など

【助成金額】助成対象経費の3分の2以内で助成額は400万円を上限

【応募方法】平成25年4月15日(月)から5月17日(金)までに、郵送または持参で三重県産業支援 センターへ ※詳しくは、ものづくり産業支援センター(TELO59-382-7011)へ

平成25年度ものづくり産業支援センター新企画 企業見学会 ◆お知らせ3

現場視察から特化技術や管理の極意、業績アップのポイントなどを共に学びましょう!

※企画詳細は決定次第お知らせします。

【発行】鈴鹿市 産業振興部産業政策課ものづくり産業支援センター 〒513-8701 鈴鹿市神戸一丁目18番18号(別館第三) TEL 059-382-7011 FAX 059-384-0868

E-mail: sangyoseisaku@city.suzuka.lg.jp